

平成 23 年度 第 5 回

## 九州国立博物館文化財保存交流セミナー

昨年 3 月 11 日に発生し、東北から関東にかけての東日本一帯に甚大な被害をもたらした東日本大震災。未だ復興再建の見通しすら立たない被災者がおられる中で、被災文化財の救援活動を行うことは心苦しい面もあります。しかし、地域に伝えられた有形無形の貴重な文化財は先人たちの生きた証であり、今後の復興の精神的な糧や支柱となることは疑いありません。ひとつでも多くの被災文化財の救済を通じ、大切な文化財の未来への継承をお手伝いさせていただきたいと思っております。

今回のセミナーでは、東日本における文化財レスキュー事業についてご紹介したいと思います。

### 今までの主な動き

5 月 10 日 (火) 被災文化財レスキュー事業 情報共有研究会 (於・東京文化財研究所)

4 月 15 日 (金) 被災文化財等救援委員会第 1 回会合 (於・東京文化財研究所)

4 月 19 日 (火) 宮城県現地本部 本格始動 (於・仙台市博物館)  
以降、宮城県内の文化財レスキュー事業を随時実施

4 月 20 日 (水) 石巻文化センター文化財レスキュー (瓦礫撤去等)

主催：九州国立博物館 後援：九州文化財国際交流基金

日時：平成 24 年 3 月 6 日 (火) 11:00~12:00

場所：九州国立博物館 1 F 研修室 ※参加申込不要、入場無料

### ・◇・◆ プログラム ◆◇・

## 「東日本大震災の文化財レスキュー事業」

亀井伸雄 (東京文化財研究所 所長)

### ・◇・◆ 講演者プロフィール ◆◇・



亀井 伸雄 (かめい のぶお)

東京文化財研究所 所長  
被災文化財等救援委員会 委員長

### 経歴

昭和 23 年 (1948) 神奈川県生まれ。東京大学大学院修士課程修了。

昭和 48 年 (1973) 文化庁建造物課に入庁。その後、昭和 50 年 (1975) 奈良文化財研究所、昭和 59 年 (1984) 奈良市教育委員会文化財課に勤務。平成 11 年 (1999) 文化庁建造物課長、平成 15 年 (2003) 都城工業高等専門学校長を務め、平成 17 年 (2005) 文化庁文化財鑑査官、平成 20 年 (2008) (財)文化財建造物保存技術協会常務理事を歴任し、平成 22 年 (2011) 東京文化財研究所所長に就任、現在に至る。